

1年印象的だったこと…

活気な団体という印象です。皆さんいつも暖かく迎えて下さるので居心地の良さを感じています。

芸術村フェスティバルやリレーフォーライフの参加10月のピングリボン啓発・周知活動は良かったです。

やはり座談会です。抗がん剤でへとへとでも話が出来ました。

子宮頸がんのイベントに出させていただいたことが一番印象に残っています。イベントの準備から手伝いができたことが自分が使っていたウイッグが譲渡された事どれも印象深いです。

また来てもいいですか？笑顔で話されたありがとうございます。

さぼらんてさんの展示啓発イベントです。自分が資料を作ることで学びもありました。立ち寄り下さった方々との交流もとても楽しかったです。自分の心の整理をする上でとても大切な場になっています。

座談会などで皆さんと会うと自分ががん患者であるのを忘れ安心している場所です。アピアランスケアウイッグのことが一番気になります。

「がんを知る日」のイベントです。会員さんで準備して活動紹介できたり、がん検診の啓発活動できた事ウイッグ譲渡で患者さんが笑顔になられた事。

THANK YOU

(臨床宗教師発行パンフレットより引用)

2023年度目標「聴いて知って感じ取る」居場所をつくり活動を継続します。

これからの課題と2023年度の活動

2023年は「ピアサポートを広めるプロジェクト～周知のための活動～」を発信します。山口県におけるがん患者支援体制をより豊かにできるように広く多くの方々とがんについて向き合います。山口県のがん検診受診率が低い現状を

知つてもらい、健康で健やかであることに意識を向け、がんに対する正しい理解と情報をポポメリーの仲間とお届けします。患者・市民参画と県民活動の推進に取り組んでいくようにいのちの大切さを感じられて人と人の交流で笑顔になれるあなたと共に「聴いて・知つて・感じ取る」活動をしていきます。



一緒に活動・応援してくれる方募集中

企業会員 年会費 10,000円 《申し込みフォーム》
 団体会員 年会費 3,000円
 個人会員 年会費 1,000円
 賛助会員 年会費 1,000円
 寄付金 1口 500円
 詳しくは申込フォーム内に掲載しています。



ポポメリーと繋がる場所

※すべての情報はホームページ内に入っています。



《連絡先》 電話 090 4808 8081 (藤本)

メール popomerrypopo@gmail.com
 ホームページ <https://popomerry.com/>

臨床宗教師って？

臨床宗教師って知っていますか？

「臨床宗教師」は、被災地や医療機関、福祉施設などの公共空間で心のケアを提供する宗教者です。欧米のチャプレンに対応する日本語で「臨床宗教師」と呼ばれており、緩和ケアにも関わります。

認定臨床宗教師は、布教・伝道や宣教を目的とせず、宗教者としての経験をいかして、相手の価値観を尊重し、苦悩や悲嘆を抱える方々に寄り添います。

2011年の東日本大震災を機に、東北大学で養成が始まりました。

一般社団法人日本臨床宗教師会によって、「認定臨床宗教師」の資格認定が行われています。

(臨床宗教師発行パンフレットより引用)

2023年度目標「聴いて知つて感じ取る」居場所をつくり活動を継続します。



お振り込み先

ゆうちょ銀行からのお振込み
 【銀行名】 ゆうちょ銀行
 【記号】 15550
 【口座番号】 31891161
 【口座名義】 ポポメリー

ゆうちょ銀行以外からのお振込み

【銀行名】 ゆうちょ銀行
 【店名】 五五八(ゴゴハチ)
 【店番】 558
 【貯金種目】 普通預金
 【口座番号】 3189116
 【口座名義】 ポポメリー

公益財団法人
山口きらめき財団
 YAMAGUCHI KIRAMEKI FOUNDATION
 この事業は山口きらめき財団の助成金を活用しています

ポポメリー 2022年活動報告レポート

ポポメリーはがんに向き合う山口の団体です

2020年春 「ポポメリー」が生まれました。

ポポはたんぽぽのポポ、メリーは素敵な笑顔からとった造語です。

たんぽぽは身近なところで咲いていて、みんな知っているお花。

みんなに好まれる花により笑顔になるよう名付けました。

ここから始まった発信を地域活動に繋げてきました。

この1年間の活動報告いたします。

ポポメリーのVision
 がんになつても自分らしく前向きに生きられる社会を目指す

ポポメリーのMission
 ありのままの気持ちで がんのことを話せる自分らしさを見つけて 自然と笑顔になれる

ポポメリーのPolicy
 一人で悩む患者とその家族が、地域の中でピア=仲間と出逢いつながる相談場所。がんに関心のある人に正しい確かな情報と知識を広げ支えています。

地域の中で仲間が支えあい自分らしく笑顔で生きる

活動のプロジェクトを掲げる
 がん患者 家族
 協力者・賛同者
 地域 医療・福祉
 交流・学びからの支援
 ピアサポート

相談支援
 啓発活動
 ピアサポーターと共にがん患者支援をする空間

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
 3 すべての人々が
 4 異なる背景をもつ人々
 11 なまらにやさしい
 16 すべての人々
 17 バイオマスを
 シンボルマーク
 2023年5月31日現在

相談支援・ピアサポート

活動内容紹介と実績

がん患者とがんに向き合う人の交流の場を提供する。
(2022年4月1日～2023年3月31日) ※10月啓発イベント開催のため未集計

2020年からの
累計参加者808名

リアル座談会10回 オンライン座談会18回参加者総数248人、1回平均8.8人(リアル座談会:11.4人、オンライン座談会:7.4人)

延べ数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
回数	3	3	3	3	2	2	0	2	2	3	2	28回	
リアル	22	9	10	12	10	12	0	5	0	13	9	12	114
Zoom	15	24	16	14	7	9	0	7	11	12	13	6	134
合計	37	33	26	26	17	21	0	12	11	25	22	18	248



開催日
◆リアル座談会
第1日曜 1回/月
◆オンライン座談会
【夜の部】
第3木曜 1回/月
【昼の部】
第4水曜 1回/月

啓発活動・イベント

がんの経験を活かすための学びの場の提供。

会員等の交流や学びを通じて得た知見を地域社会に繋げる。

山口きらめき財団事業「芸術村フェスティバル」出展企画 (2022年6月26日)
#がんの話をしませんか? 知って、体験して、食べて応援する企画

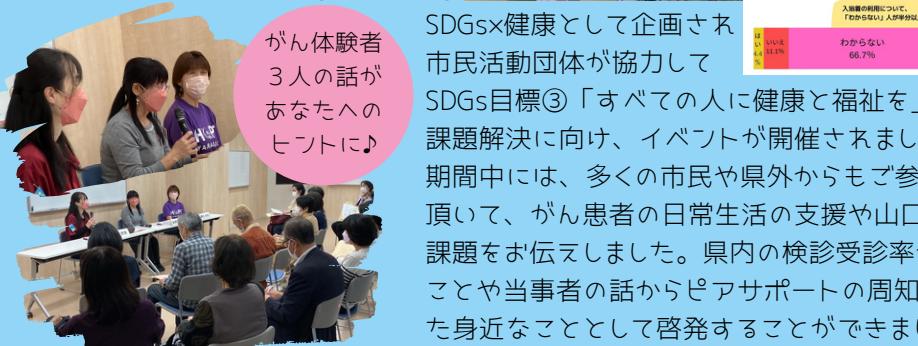
あなたに知ってほしい
がんのこと 人浴着のこと



ええやん新聞26号をリアルで企画
「がんを知る展示会」さぽらんて開催
(2022年10月16日～10月31日)



「がんを知る日」
がんサバイバーの体験談 (10月23日)



啓発活動・情報伝達

がん情報冊子の図書館寄贈

国立がん研究センター：がん情報ギフト



YouTube動画

国立がん研究センターがん対策研究所の取り組みに賛同。がん情報ギフトとは、エビデンスといわれる科学的根拠に基づき作成されたがんの情報冊子のことです。2022年7月29日周南市立中央図書館に寄贈しました。

地域連携・協働推進会議

山口市市民活動支援センターさぽらんて(中間施設)

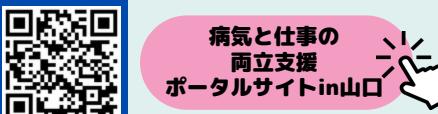
あつたらいいないと
いう仕組み
理想の山口市

円卓会議で山口市中央図書館に団体パンフレット設置が決定しました。地域への働きかけ市民活動が身近な存在になりました。

情報発信ツール

山口市市民活動支援センターさぽらんて(中間施設)

2022年8月28日～情報発信リリース
病気にに関する市民活動団体との協働
さぽらんて発信でWebサイト制作。



情報を見る形にしていくことで
誰一人取り残されない社会の実現へ

アピアランスケア

アピアランスとは、外見のことです。
外見ケアも治療の上では必要な支援です。

健康な方からの支援では、ヘアドネーション(髪の毛寄付)のお問い合わせも増えています。



全国からご寄付
40個以上
今までの譲渡27個
(2023.4.1現在)

ウイッグ譲渡では、ご寄付していただいたウイッグを前の持ち主から次の持ち主にお渡します。ポポメリーでは「玄済寺毘沙門堂吉祥天様」で次の方が前向きになれるようご祈願しています。この事業では美容師さんと共に活動しています。入浴着のこともみんなに知ってほしい…

みんなが入浴を楽しめるように
入浴施設を利用しやすい環境と
QOLの向上に繋げてます。
アピアランスケアが進められる
活動へのご理解をお願いします♪

地域社会との協働

ボランティア
マッチング事業

市民活動
団体NPO

寄付の教室

社会貢献

プロボノ

大学生の授業では、自分ごととして考えることや周囲への配慮、いのちの大切さと一緒に語り合いました。

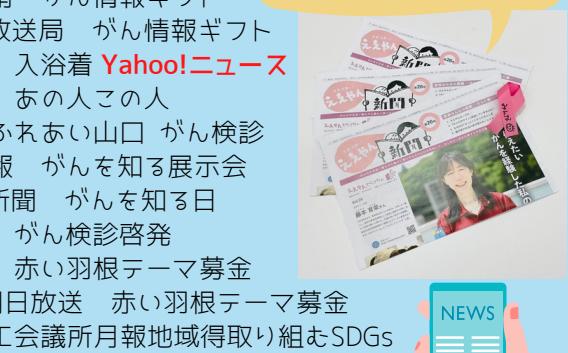


がん患者支援の活動団体(ポポメリー)の一員として自己の体験談を語り、大学生向けに前授業(寄付の教室)を行い、ボランティア活動の参加を働きかけています。

また、企業向けには仕事で身につけたスキルや経験を活かせるプロボノとしてNPO等を支援する社会貢献活動を呼びかけています。

広報活動・配信

ええやん新聞26号に掲載。
多くの市民に向けて地域に根差した市民活動と知っていただくことができました。



2022.8.3
2022.8.2
2022.8.12
2022.8.22
2022.9.1
2022.10.15
2022.10.1
2022.11.26
2022.12.20
2023.1.6
2023.2月号

日刊新周南 がん情報ギフト
NHK山口放送局 がん情報ギフト
中国新聞 入浴着 Yahoo!ニュース
中国新聞 あの人のこと
県広報誌ふれあい山口 がん検診
山口市市報 がんを知る展示会
ええやん新聞 がんを知る日
毎日新聞 がん検診啓発
山口新聞 赤い羽根テーマ募金
yab山口朝日放送 赤い羽根テーマ募金
山口市商工会議所月報地域得取り組むSDGs

2022年度収支報告

【収入の部】	2022年 予算	2022年 決算	備考
前期繰越金	666,334	666,334	山口きらめき財団30,000
会費	40,000	41,000	黄色いレシート 27,900
寄付金	27,900	189,400	寄付内訳
助成金	0	30,000	寄付(個6,団企4) 130,500
補助金	0	0	通信運搬費 50,000
自己負担金	0	0	会議費 20,000
委託・自主事業収入	0	69,272	芸術村イベント 19,937
その他収入	766	4	その他経費 55,000
当期収入合計	735,000	996,010	助成金対象外 10,000
			募金箱 ※122,781
			繰越金 0
			当期支出身合計 804,146

【支出の部】	2022年度 予算	2022年度 決算	備考
謝金・旅費・人件費	250,000	19,370	芸術村フェスティバル 65,072
消耗品	200,000	61,301	さぽらんてイベント 2,848
印刷・広告宣伝費	100,000	23,695	がん情報ギフト 13,420
備品費	50,000	0	団体会費 30,000
通信運搬費	50,000	41,846	赤い羽根テーマ募金 ※122,781
会議費	20,000	8,500	ゆうちょ銀行残高
その他経費	55,000	37,152	次年度繰り越し 804,146
助成金対象外	10,000	0	※テーマ募金 令和5年1月～3月 (企3 個53: 次年度活動資金 389,389)
募金箱	0	735,000	当期支出合計 996,010

成長ストーリー



2019年12月15日 ポポメリー設立
2020年4月1日 ポポメリーの誕生
2020年4月～2021年3月山口きらめき財団事業
2020年6月～オンライン・リアル座談会開催
2020年8月～2021年2月プロボノ推進事業
2020年6月～2021年1月がんばる応援事業
2021年4月1日 2020年度総会開催
2021年7月4日山口きらめき財団
がん啓発活動イベント キャンサーくん誕生
2021年4月～2021年3月ピアサポート周知活動
赤い羽根助成金山口県共同募金会

オンライン講師による講演会 市民公開講座開催
2022年4月3日 2021年度総会開催
山口きらめき財団講師アドバイザー派遣
ポポメリー計画実践のためのステップアップ

2022年6月26日 山口きらめき財団
国際芸術村フェスティバルがん啓発活動イベント
がんの話をしませんか? 食べて知って応援する企画

2022年6月～9月がん啓発活動コーナー展示
7月周南市立中央図書館がん情報ギフト寄贈
がん検診周知(徳山保健センター)展示

7月29日がん情報ギフト寄贈式開催
2022年8月～山口市市民活動支援センター
山口市協働推進プラン円卓会議 さぽカフェ

2022年10月2日防府リボンの会イベント参加
2022年10月22日RFLやまぐちチーム参加
2022年10月16日～10月31日

山口市市民活動支援センター さぽらんて企画
がんを知る展示会がん啓発活動コーナー展示
10月23日がんを知る日がんサバイバーの体験談

2022年10月28日 徳山保健センター
乳がん検診啓発活動・コーナー展示

2022年12月19日山口県医師会
山口県緩和ケア医研修会 要望書提出

2023年2月12日がんサポートかごしま
「がんのことを知る講演会」活動紹介

2023年2月18日しゅうなんまちなか保健室
「しゅうなんまちなか保健室キックオフ講演会」パネルディスカッション活動紹介

2023年2月19日プロボノ推進事業活動成果報告
「プロボノ活動オンライン報告会」

2023年2月26日ほっとサロン益田すずらんの会
「がんと共に自分らしく幸せにいきる」体験談

2023年3月4日kikkake(きっかけ)
「あみちくマルシェ」啓発活動イベント出展

2023年1月～2023年3月赤い羽根テーマ募金
がんピアセンター広めるプロジェクト